

2015年 平成27年



第99号

発行所 酒井重工業株式会社
住所 東京都港区芝大門1-4-8
電話 03-3434-3401
FAX 03-3434-3419
発行人 水内 健一

年頭にあたり新年の祝詞を申し上げます
旧年中は格別なるご支援を賜り
厚く御礼申し上げます

新年あけましておめでとう御座います。

昨年は、震災復興工事や国土強靱化計画に加えてアベノミクスによる財政出動により、長期縮小基調にあった公共投資が底入れし、道路建設業界では久しぶりの活況が続きました。また世界では冷戦終焉から25年を経て、急成長を続けてきた新興国経済が調整局面に入る一方で、日米欧の先進国経済が活気を取り戻すとともにドルの高騰と資源・原油価格の下落など経済構造の振りが大きく揺れ動く一年となりました。

今年も世界経済動向に予断を許さないものの、国内ではアベノミクス加速による力強い建設投資が期待されまた海外でも堅調な北米景気が世界経済を力強く牽引して行くものと予想されます。当社と致しましては、建設機械の排ガス規制への対応は勿論のこと、お客様の現場ニーズに即した製品の開発と供給を通じて、世界の道づくりへの貢献を目指して行く所存であります。

本年も変わらぬご指導とご鞭撻を賜りたく、どうぞ宜しくお願い致します。



昨年は色々な地域で大雪の被害が出て大変な経験をされた方も多かったと思いますが、今年は準備を怠りなくして、混乱しないようにしたいものです。

このSAKAI newsも次号はいよいよ100号となります。継続していく難しさもありますが、一層の紙面の充実を図るべく編集委員一同、心新たに取組んでまいりますので、引き続きご愛読頂きます様、宜しくお願い致します。

新製品紹介 ～新型マカダムローラ R2-4 シリーズ～

酒井重工業は、ご好評頂いていますマカダムローラ R2-2 シリーズをモデルチェンジし、新製品“R2-4 シリーズ”として全国販売致します。

新型マカダムローラ R2-4 シリーズは、特定特殊自動車排出ガス等の規制に関する法律および道路運送車両の保安基準（平成 26 年排出ガス規制）に適合しております。R2-2 シリーズ同様、超低騒音型建設機械の認定を受け、さらに ECO モードを搭載し、オペレータや周辺環境に非常に優しいモデルになりました。また、フロントロールの泥除けカバー、アクセサリソケット、バックブザーオフスイッチを標準装備とした環境性能を高めた R2-4 シリーズをあなたの相棒に選んでいただけますよう宜しくお願い申し上げます。

1) ECO (エコ) モード搭載により最大で 40%の燃費を低減 (写真 1)

日本国内の作業状況を解析し、使用頻度の最も高い作業速度 5~6km/h、平地、往復運転で転圧作業するエンジン回転数をエコモードとして、オペレータに低燃費作業中であることを計器盤に配置されたエコランプ点灯によりお知らせします。作業環境に合わせたエコモードの使用により、フルロットル時と比較して約 40%の燃費低減が可能になりました。



写真 1

2) 超低騒音基準を満足しつつエコモードで更に 5dB の騒音低減を実現 (写真 2)

低騒音型建設機械の指定に関する規定（超低騒音基準は 95dB 以下）を満足しています。更に、上述のエコモード時は、超低騒音基準より 5dB 低い騒音値を実現しました。これにより、住宅街、学校、病院および夜間の施工においても周辺環境への騒音の影響を極力抑えることができます。



写真 2

3) エアクリーナ位置の見直しとメンテナンス性を向上 (写真 3)

右座席下部にエアクリーナを配置しました。これにより機械に乗ることなく、無理のない姿勢でより安全にメンテナンスが可能です。

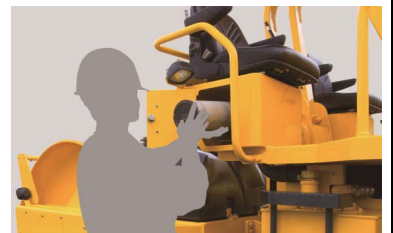


写真 3

4) バックブザーオフスイッチ、アクセサリソケットを標準装備

バックブザーオフスイッチの使用により住宅街、学校、病院および夜間の施工においても周辺環境への配慮が可能となります。必要に応じて計器盤に配置されたスイッチでオンオフの切り替えることが出来ます。更に、アクセサリソケットは、12V120W の出力を可能とします。

5) R2-2 シリーズからの踏襲点

樹脂製散水タンク、ワンタッチ散水ノズル、3系統ブレーキシステム、エンジン始動安全装置は R2-2 シリーズを踏襲していますので、今後もサカイの締固め機械にご期待下さい。



表：概略仕様

項目		単位	従来機 (R2-2) 仕様	新型機 (R2-4) 仕様
質量	運転質量	kg	9,980	10,100
寸法	全長×全幅×全高	mm	5,020×2,100×3,060	5,020×2,100×3,060
機関	静線圧 (前輪/後輪)	N/cm	435/455	440/460
	メーカー/形式		KUBOTA V3307-DI-T-KDN	KUBOTA V3307-CR-T-YDN
	定格出力	kW/min ⁻¹	54.6/2200	54.6/2200
	排ガス規制対応	-	オフロード法 2006年規制	オフロード法 2014年規制
タンク	燃料タンク	L	100	100
	散水タンク	L	680	680
その他	ECOモード	-	無し	有り

カンボジア一人旅 ～カンボジア道路事情～



今回私は、陸路でバンコクからタイ側国境の街、アランヤプラテートへ行き、そこで出国手続きをしカンボジア側国境の街、ポイペトへ歩いて国境を超えました。そこで今度は入国手続きをして別のバスに乗りアンコール遺跡群があるシェムリアップへ向かいます。

国境付近にはタイとカンボジアの国旗がそれぞれ掲げられており、まさに国と国の境界線が分かる様になっています。(写真1)

島国日本から海外に行く際は、ほとんど飛行機なので「あ、今国境を越えたぞ!」という感覚が分からないですが、カンボジアの様に他の国と陸続きになっている場合は、より国境というものを意識してしまいます。



写真1: 国境風景



写真2: 地方の未舗装幹線道

<道路事情>

ポイペトからシェムリアップへはバスで約3時間掛かります。ポイペトから5分ほど走ると、何も舗装されていないデコボコ道になります。(写真2) バスやトラックといった大型車が走ると、特に乾季には土埃が舞うため、道路沿いにはマスクをしている



写真3: シェムリアップ近郊の舗装道路



写真4: ごった返している道路

人々を多く見かけました。また道路沿いの店の商品パッケージも土埃をかぶっている事が多く、カンボジアの道路改良の必要性を感じました。シェムリアップへ近づいていくと、アスファルト舗装している割合も高くなりますが、一本狭い道に入ったり、民家の前は未舗装が多いようです。(写真3)

<街中の様子>

シェムリアップはアンコール遺跡群があるため観光客が多く訪れる事もあり、街中も露店が多く、日中は人とバイクでごった返している様な状況です。(写真4) 車に比べてバイクの台数が圧倒的に多く、中には家族4~5人で(?)乗っているバイクもあり危険に思いましたが、それだけ市民の足となっているようです。

訂正のお知らせ

2014年7月9日発行の第97号サカイニュースの一部に誤りがありました。深くお詫び申し上げますと共に下記の通り訂正いたします。(第97号サカイニュースは訂正済み)

表中赤枠内: 誤 2011年規制 (オパシ規制) ⇒ 正 2014年規制

特定特殊自動車排ガス規制

年	平成23年(2011年)	平成24年(2012年)	平成25年(2013年)	平成26年(2014年)	平成27年(2015年)	平成28年(2016年)	平成29年(2017年)	
年度	平成23年度(2011年度)	平成24年度(2012年度)	平成25年度(2013年度)	平成26年度(2014年度)	平成27年度(2015年度)	平成28年度(2016年度)	平成29年度(2017年度)	
四半期	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4
D5 130kW以上560kW未満	2006年規制				2011年規制			
D4 75kW以上130kW未満	2006年規制				2011年規制			
D3 56kW以上75kW未満	2006年規制				2011年規制			
D2 37kW以上56kW未満	2006年規制				2011年規制			
D1 19kW以上37kW未満	2006年規制				2011年規制			

街道グルメ旅 ～杜の都仙台～

杜の都仙台は、伊達家第17代当主であった伊達政宗によって築かれた城下町であり、仙台藩の初代藩主が政宗です。杜の都の語源は政宗の積極的な植林奨励策により仙台北下町に植えられた人工林・屋敷林の多さと美しさが、あたかも杜の中に街が出来たかのように見えた為、大正時代頃から一般に「杜の都」の異名が定着しました。

ずんだとは、当時政宗が豆を潰す事を「豆打（ずだ）」と命名し、長い間に“ずんだ”へ訛った説が有力とされていますが、陣中に太刀で枝豆をすり潰した事も起源の一つとされているようです。ずんだ餅は、すりつぶした枝豆を餡（あん）に用いており宮城県、山形県、福島県地域を中心に発展した郷土料理です。

近年は定番のずんだ餅以外に、チーズケーキやパフェ等の多彩なオリジナル商品が揃っており、各販売店では素材へのこだわりと枝豆の配合を専門の職人が独自にブレンドする等の徹底ぶりです。

餅とずんだの相性がとても良く、餅のまろやかな口当たりとずんだの粒々感がマッチして、老若男女問わず好まれる味です。チーズケーキはTVでも紹介され、チーズケーキの塩分と甘すぎないずんだが絶妙な一品になっており、甘い物が苦手な方にもお勧めで、各商品ともとても好評を博しています。



ずんだ餅



ずんだ白雪チーズケーキ

～伊達なわたり（亙理）

仙台市より南へ位置する太平洋側南端の亙理町は、伊達氏の分家である伊達成実（しげざね）が亙理伊達氏の初代藩主となり、基礎を築きました。農山漁村の郷土料理百選にも選ばれた歴史ある料理“はらこ飯”発祥の地です。起源は江戸時代に領主となった政宗が阿武隈川修繕の視察で亙理を訪れた際に、地元の漁師から献上された事が始まりと言われています。醤油や酒等で味を整え、鮭の身やはらこ（いくら）を煮た煮汁で炊いたご飯です。現在町内で提供する飲食店が約20店舗あり、9月上旬～12月中旬までがシーズンです。しっかり出汁が利いているご飯の上に、プチプチ食感のイクラとふっくら仕上がった脂の乗った鮭がのせてあり、いくらと鮭の一体感が楽しめるお勧めの丼です。その他、看板写真にあるような四季折々の郷土料理が多数あるので、興味がある方はお試しあれ～。



はらこめし定食



四季折々の郷土料理

東日本大震災からの復興へ向け、なお一層のご協力をお願い申し上げます。